

日本体操学会第24回学会大会 概要（第2報）

【期日】令和6（2024）年9月7日（土）～8（日）

【会場】東海大学湘南キャンパス 〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1 0463-58-1211

【主催】日本体操学会

【主管】日本体操学会第24回学会大会実行委員会

【テーマ】体操の実践知 ―動きと学びを一つに―

体操指導や運動実践の中で生じている諸問題に対して、実践と理論を融合させて「実践的な知」を明らかにしていくことは、「動いて学ぶ会」として発足した日本体操学会にとっては不可欠な研究と理解されます。これまでの学会大会では、本学会趣旨に添うべく体操実践の成果が示されたり、ユニークな実践報告がなされたりするなど、多くの体操の実践知が明らかにされてきました。

そこで、本学会大会では「体操の実践知 ―動きと学びを一つに―」をテーマとして、本学会「動いて学ぶ会」という原点に立ち返って、「学ぶこと」と「運動すること」の一体化を図り、実践と理論を融合させることの大切さを改めて考える機会としたいと考えます。

【プログラム日程】

令和6(2024)年9月7日（土）

時間	プログラム	会場・担当など
10:15	理事受付開始	19-309 ミーティングルーム6
10:30	臨時理事会	19-309 ミーティングルーム6
11:30	一般受付開始	19-207 オープンマルチアトリエ 担当：亀田まゆ子（常任理事）/前原/加藤
12:00	開会式 会長挨拶：後藤洋子（日本体操学会会長）	19-207 オープンマルチアトリエ 司会：大塚隆（常任理事）
12:05	基調講演 周東和好（上越教育大学）	19-207 オープンマルチアトリエ 司会：長谷川聖修（常任理事）
	休憩・移動（15分）	
	基調ワークショップ 周東和好（上越教育大学）	17号館2階ネクサスホール 司会：大塚隆（常任理事）
14:00	休憩・移動（20分）	
14:20	公募研究プロジェクト報告（口頭発表）（15分）	19-207 オープンマルチアトリエ 座長：板谷厚（常任理事）
14:35	休憩・移動（10分）	
14:45	インパクトプレゼンテーション（15分） ポスター前にてプレゼンテーション	19-202 ラーニングコモンズ 座長：三宅良輔・住本純（常任理事）
15:00	ポスター研究発表・実践報告①（奇数演題）（6題）（30分）	19-202 ラーニングコモンズ
15:30	ポスター研究発表・実践報告②（偶数演題）（6題）（30分）	座長：三宅良輔・住本純（常任理事）
16:00	休憩・移動（10分）	
16:10	シンポジウム「現場で育む実践力」（80分） キッズ分科会：古屋朝映子（川村学園女子大学） 学校体育分科会：佐々木浩（国土館大学） 中・高齢者分科会：伊藤敦子（健康体操ハローフレンズイノア）	19-207 オープンマルチアトリエ 司会：鈴木大輔（常任理事） 沖田祐蔵（実行委員）
17:30	諸連絡・移動（10分）	担当：大塚隆（実行委員長）

17:40	情報交換会（懇親会）80分	19号館1階ラウンジ 司会：沖田祐蔵（実行副委員長） 高岡綾子（常任理事）
19:00	情報交換会終了	諸連絡：大塚隆（実行委員長）

令和6（2024）年9月8日（日）

時間	プログラム	会場・担当など
8:50	受付開始	武道館玄関 担当：鈴木幸光（理事）/加藤
9:20	朝の体操（20分） ・中・高齢者分科会の体操	剣道場 担当：鈴木大輔・小柳将吾（常任理事）
9:40	休憩（10分）	
9:50	ワークショップ（40分） 「東海大学健康学部運動指導勉強会 KEITH(キース)活動紹介」 西垣景太（東海大学） 東海大学健康学部「KEITH」学生	剣道場 司会：大塚隆（常任理事）
10:30	休憩（10分）	
10:40	研究・実践ワークショップ（1）実技・討議（30分） 上野勤（(公財)宇都宮市スポーツ振興財団）	剣道場： 司会：本谷聡（常任理事）
11:10	休憩（10分）	
11:20	研究・実践ワークショップ（2）実技・討議（30分） 井上咲子（新潟大学大学院）	剣道場： 司会：本谷聡（常任理事）
11:50	学会大会閉会式、写真撮影 挨拶：三宅良輔（副会長）長谷川聖修（副会長）	剣道場 司会：大塚隆（常任理事）
12:30	解散	
13:00	第3回常任理事会	20-204 教室 担当：大塚隆（常任理事）

【大会までのスケジュール】

- ・発表申込期間：令和6（2024）年7月1日（月）～7月31日（水）
- ・参加申込期間：令和6（2024）年7月1日（月）～学会当日
- ・大会号原稿締切：令和6（2024）年8月20日（火）
公募研究プロジェクト発表、口頭研究発表、ポスター研究発表はA4一枚の抄録を提出すること
ポスター実践報告は、500字程度の概要を提出すること

【申込方法】

- ・本学会HPの申込フォームより発表・参加申込の手続きを行い、大会参加費・懇親会費を振り込む
- ・筆頭発表者は、日本体操学会の会員である必要がある
- ・共同研究者の学会入会は任意だが、参加申込手続きと大会参加費の納入が必要である
（入会しない場合は、臨時会員として大会参加費を支払う）

【発表内容与方法】

- 1) 公募研究プロジェクト報告：発表8分、質疑応答5分
- 2) 口頭研究発表：発表8分、質疑応答5分
- 3) ポスター研究発表：目的、方法、結果、考察等が備わっている研究発表

- 4) ポスター実践報告：体操の実践、新しい体操や考案した手具・用具等の紹介、体操普及のための方法など、発表者の実践内容をまとめた実践報告

【研究・実践ワークショップ】

- ・本学会大会テーマ・趣旨に基づき、研究発表や実践報告（公募研究プロジェクトを含む）から3題（予定）を選出し、第2日目プログラム「研究・実践ワークショップ」を実施する
- ・「研究・実践ワークショップ」選出は以下の手順とする
 - ① 研究発表申込時にワークショップ実施希望を申請する
 - ② 大会実行委員会は、実施会場の条件などを考慮し、研究・実践ワークショップ演題を選出する
 - ③ 大会実行委員会は選出演題について、「研究・実践ワークショップ」の実施を依頼する（実施に際しては資料作成費を支払う）
 - ④ 申請数や選出数が3題（予定）に満たない場合は、申請を受けていない演題に対しても実施依頼する場合がある
 - ⑤ 承諾された研究発表・実践は、第2日目「研究・実践ワークショップ」にて、その内容を紹介する
 - ⑥ 「研究・実践ワークショップ」は実技・討議を含めて30分とする

【大会参加費】

- ・正会員：個人会員 4,000 円（ただし、団体会員 1 名は無料）
- ・学生会員：1,000 円
- ・臨時会員：一般 5,000 円、大学院生 2,000 円、学部学生無料
 - *筆頭発表者は個人正会員とする
 - *共同研究者は、正会員、学生会員あるいは臨時会員（一般、大学院生、学部学生）であること
 - *大会参加費の支払いは、発表・参加申込後に日本体操学会大会口座への振り込む

【情報交換会（懇親会）】

- ・第1日目（9/7）の夕刻に情報交換会（懇親会）を実施する
- ・参加費は以下の通り
 - 参加費：一般 3,000 円、大学院生・学部学生 1,000 円
- ・情報交換会（懇親会）の参加費は、日本体操学会大会口座への振り込む

【問合せ先】

大塚隆（学会大会実行委員長）

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目 4-1-1 東海大学体育学部体育学科
rhonrad@tokai.ac.jp